



八幡馬 大久保優子さん制作

ひのえうま  
丙午

情熱や変化を象徴し、  
エネルギーに満ちた年



令和8年1月1日現在

総人口 12,280人  
男 5,967人  
女 6,313人

世帯数 5,560世帯

島内公民館 電話 47-0264  
FAX 40-1264

やわたうま  
八幡馬

〜一年を笑顔で〜



青森県八戸市の木彫りの郷土玩具。福島県の三春駒、宮城県の下駒と並んで日本三駒と呼ばれている。青森県の伝統工芸品に指定されている。

馬体は黒、赤、白木を基本に千代紙と手描きで色鮮やかな装飾がされている。

八幡馬の製作者大久保優子さんは青森県出身、現在は島内在住。「松本で作っているのだから松本の人にも知ってもらいたい」と、一昨年と昨年の島内文化ふれあいまつりに八幡馬を展示しました。

大久保家は青森県八戸市で代々農家の副業として明治初年頃から八幡馬を「鉦一刀彫」で製作してきました。優子さんが五代目です。

優子さんは2002年、夫の仕事で松本に転居。その際松本技術専門校を知り、以前から考えていた八幡馬の製作に取組むために同校を受験、木材工芸を学びました。「松本に來なければできなかったかもしれないですね。」以来、自宅アパートの台所を主な作業場として八幡馬を製作、専門校の恩師の助言で、小型で

色もパステルカラーを使う独自のものを考案。青森県で販売する他、松本市内や北海道などでのワークショップを通して八幡馬の紹介をしています。

名人といわれた父、直次郎さんは青森県でただひとり鉦一刀彫を守ってきましたが、3年前に他界。他に後継者は無く、優子さんがその技を継ぎ、昨年から、託された鉦での製作に取組んでいます。「鉦一刀彫は難しいですが挑戦していきます」と優子さん。また、「馬の顔が笑っているの」で、八幡馬を見る人は笑顔になります。そんな八幡馬を多くのの人に知ってもらえたら嬉しいですよ」と穏やかな笑顔で話します。



島内クイズ



10月に行われたスポーツフェスティバルin島内では、島内地区にまつわる〇×クイズが行われ、参加者の皆さんから大変好評でした。ここでは、当日出題された問題も含めて、クイズを5問出題します。是非挑戦してみてください。(回答は裏面です)

①島内地区で一番多い苗字は高山(高山)である。

②昔、この地域にあった平瀬城は、松本盆地を見渡せる丘の上にあるが、城は主に食料の貯蔵のために使われていた。

③島内地区の平瀬には、平安時代末期にその名を留める「平瀬法住寺跡」が残されており、この地の歴史の古さを物語っている。

④島内地区で見つかっている最も古い人類の痕跡は、今から約1万年前の縄文時代に使用された土器である。

⑤梓川は昔から水量が安定していて、島内の平地には古墳時代からずっと大きな村が栄えていた。

## 防災フェスティバル

11月30日(日)に昨年度に引き続き3回目の「島内地区防災フェスティバル」があずさセンターで開催され、親子連れなど220名が参加しました。

島内地区環境衛生協議会による簡易トイレの使い方講習、消防団第8分団による放水体験、ガールスカウト第20団によるタッチケア体験など、様々な団体による企画が行われました。

お昼の時間には社会福祉協議会の炊き出しボランティアが豚汁を提供し、参加者に大変喜ばれました。

寒い中でしたが、防災に関する様々な知識を得ることができ、有意義な一日となりました。



## 正月のあそびは楽しい!

12月6日(土)、正月の伝統行事や昔の遊びを体験する講座が公民館で開かれ、100名の児童や親子が参加しました。



## 公民館大掃除

12月12日(金)、公民館を日頃利用する登録団体の皆さんによる、年末恒例の大掃除を実施しました。

約70名の参加者が、日頃の感謝を込めて講堂や料理実習室等を丁寧に清掃。手の届きにくい窓の棧やスリッパ等も磨き上げ、新年を迎える準備ができました。また、普段顔を合わせない団体の皆さん同士の交流の機会にもなりました。



風やお手玉等の遊び道具を作って楽しく遊んだ後は、全員で元氣よく餅つきを行いました。

昼食では、みんなでついた餅(あんこきな粉・こまと、愛ランド島内運営委員会の皆さんによる豚汁をおいしくいただきました。

最後は子どもたちを対象にした抽選会が行われました。地域の方の手作りの遊び道具や、たこ等が景品として出され、盛況のうちに幕を閉じました。

(島内農業文庫・愛ランド島内・島内公民館・島内図書館共催)

## 島内クイズ

A  
表面クイズの正解です

①正解…○

解説…他には犬飼、小原、高橋、丸山等の苗字が多くなっています。

②正解…×

解説…基本的には山城として軍事的な拠点でした。

③正解…○

解説…平安時代末期に創建されたとされる平瀬法住寺跡は、この地を支配した平瀬氏とも関連する貴重な史跡です。

④正解…×

解説…最も古い痕跡は、縄文時代よりもさらに昔の旧石器時代に作られた尖頭器などの石の道具です。

⑤正解…×

解説…梓川は昔、たびたび氾濫を起こしていたため、平地では安定して大きな集落が発展するのが難しかったと考えられています。



公民館  
ホームページ



地域づくりセンター  
X(旧ツイッター)

### 今後の展示予定 (1月～3月)

- 山田炎の会作品展  
1月13日(火)～2月6日(金)
- 稲田隆・福島辰郎模型展  
2月16日(月)～3月5日(木)
- ひな人形展  
3月10日(火)～3月26日(木)

### 松島中学校作品展 12月18日(木)～1月8日(木)

